

この世界に いながら まも 守られる

イエス様は、とらえられて十字架に
かけられる前夜、弟子達のために特別な
祈りを祈って下さいました。

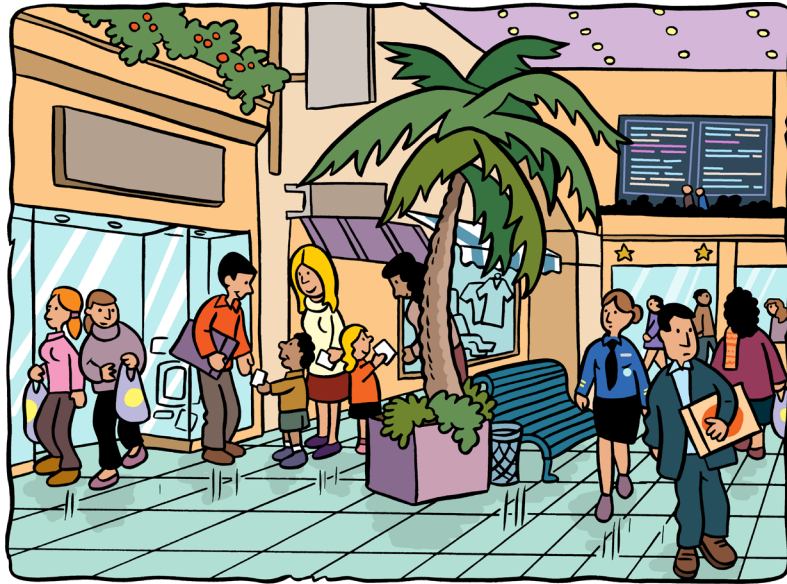


イエス様は、弟子達が地上で暮らし続けなければならないことをご存じでした。
人々に、神様の愛の素晴らしいおくり物についての真実を伝えるためです。
それと同時に、この世界の有様は誘惑も多く、弟子達が神様の愛を人々に
伝えるさまたげになることもご存じでした。ですからこの祈りでは、弟子達に
影響を与えるような間違った考え方からの保護のためにも祈っておられたのです。

¹ ヨハネによる福音書 17:15 参照
² ヨハネによる福音書 17:16 参照



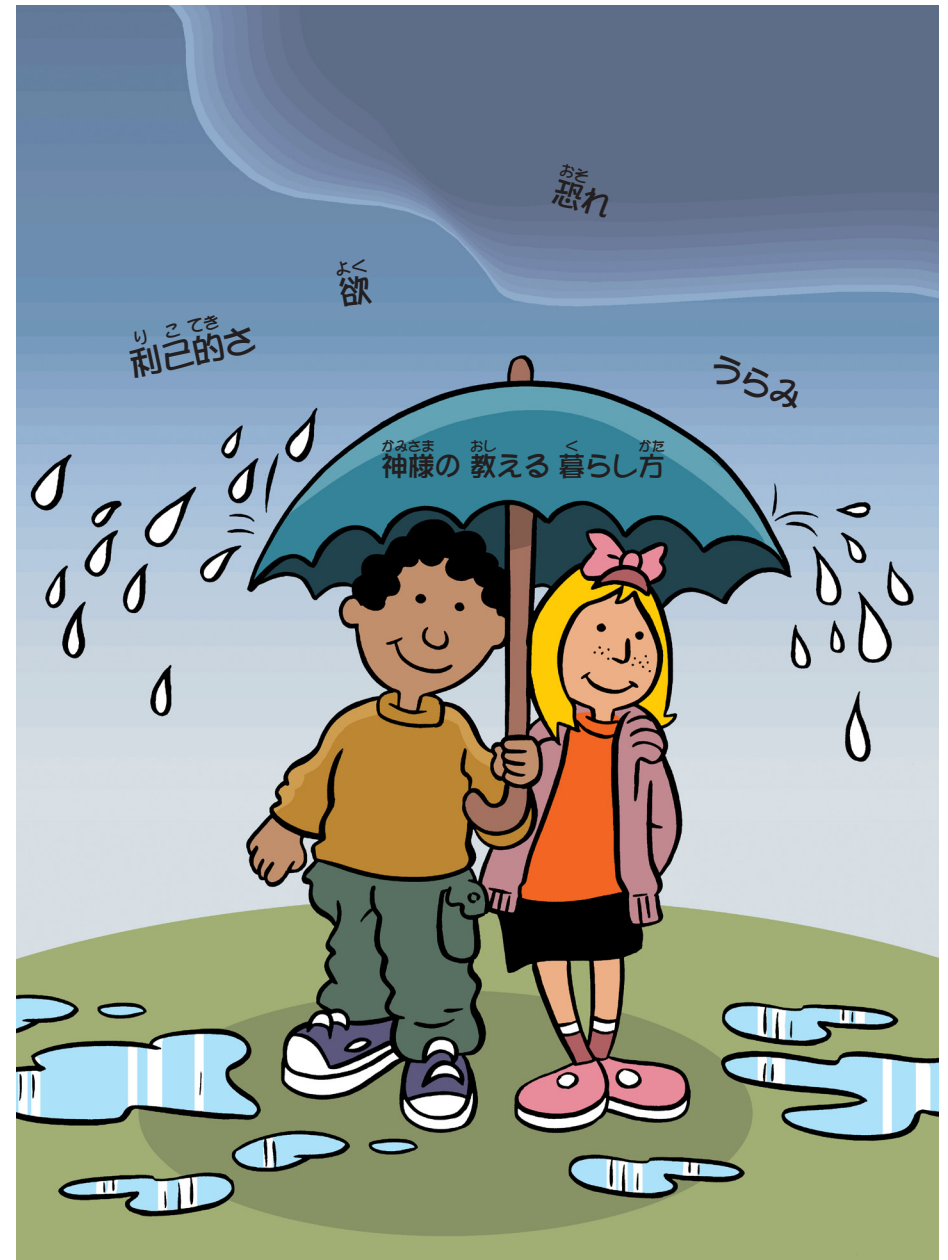
当時の世界にあった欲や利己的な影響から弟子達を守って下さいと祈った
イエス様の祈りは、今日の私達のためでもあります。



かみさま かんが かた れい 神様の考え方の例：

- イエス様は、自分自身と同様に周りの人達を愛するようにと教えておられます
(マタイによる福音書 22:39を読んでね)。
私達は、自分と同じく他の人達の必要や関心事も考えます。例えば、となり人(や友達)から、たずねないで物を取ったりしないことなどです。
- イエス様は、自分を困らせたり傷付けたりするようなことをした人をゆるすようにと教えておられます(マタイによる福音書 18:21-22を読んでね)。
私達は、他の人に対して根に持つことをしません。
- 聖書は、金銭的な利益からだけではなく、愛から生じた行いをするようにと教えています
(テモテへの第一の手紙 6:17-19を読んでね)。
私達は、自分達だけが得するようなことには心を注ぎません。自分の生活だけではなく、他の人達の益にもなることを考えます。
- 聖書は、神様がいつも私達の世話をしてくださると教えています(ペテロの第一の手紙 5:7を読んでね)。
私達は、暮らしをおびやかすような状況への恐れに心を向けるのではなく、イエス様と神様の愛に信頼します。

イエス様が教えて下さった愛に基づいた生き方は、私達が利己的で不親切な暮らし方に陥ることのないよう守ってくれます。



さらに、イエス様はこう祈りました。「真理によって彼らを聖別して下さい。」
(口語訳聖書、ヨハネによる福音書 17:17)



聖書を読み、祈ってイエス様と会話すると、神様の教えに基づいた生活をするのに必要な導きや力を得られます。イエス様と時間を過ごすと、毎日の暮らしから受ける悪い影響を清めてもらえるのです。

イエス様に近いなら、イエス様の喜びと愛と思いやりを、世界中の人々にもたらすことができます!



文：エバン・カレン 絵：ディディエ・マーティン デザイン：ロイ・エバンス
出版：マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2020年、ファミリーインターナショナル
"Sheltered in the World"--Japanese 関連の読み物はこちら ⇒ 神の愛と世話、大きな任務